

2023年4月12日

各位

会社名 株式会社トランザクション
代表者名 代表取締役会長 石川 諭
(銘柄コード 7818 : 東証プライム)
問合せ先 取締役 北山 善也
電話 03-6861-5577

通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年4月12日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2022年10月13日に公表いたしました2023年8月期通期業績予想及び1株当たり配当予想について、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

- (1) 2023年8月期通期業績予想数値の修正
(2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,600	百万円 3,560	百万円 3,577	百万円 2,375	円 銭 81.60
今回修正予想 (B)	21,780	4,154	4,198	2,777	95.39
増減額 (B-A)	1,180	594	620	402	
増減率	5.7%	16.7%	17.3%	17.0%	
(ご参考)前期実績 (2022年8月期)	18,273	3,231	3,304	2,195	75.43

(2) 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、2022年10月13日公表の予想数値を上回る結果となりました。売上高につきましては、eコマース事業の強化により、主力サイト「販促STYLE」「MARKLESS STYLE」が好調に推移いたしました。特に、「MARKLESS Connect」において、これまでの施策の成果が現れ売上が大きく伸びました。また、DtOCサイトにおいて、SNSの活用を強化したことにより売上が拡大いたしました。この結果、eコマース全体の売上高が前年同期に比べ大きく伸びたことを主な要因として、当初予想を上回る結果となりました。営業利益以下の各段階利益につきましては、営業部門、間接部門の手間を省き販売コストを抑え効率的に売上を拡大することができるeコマース事業が大きく伸びたことにより、当初予想を大きく上回る結果となりました。また、国内自社製造の強化により、キャパシティ拡大や新規設備への投資を行い、内製化率、生産性の向上に努めたことにより、国内自社製造における利益体質が強化され利益面において寄与いたしました。

これら第2四半期連結累計期間の傾向は、第3四半期連結会計期間以降においても継続することが見込まれるため、2022年10月13日公表の通期業績予想を修正することといたしました。

当第2四半期累計期間の業績の詳細につきましては、本日公表の「2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2023年8月期配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年10月13日公表)	円 銭	円 銭	円 銭
		27. 00	27. 00
今回修正予想		29. 00	29. 00
当期実績	0. 00		
前期実績 (2022年8月期)	0. 00	25. 00	25. 00

(2) 配当予想の修正の理由

2023年8月期の期末配当金につきましては、業績予想の修正を踏まえ1株当たり27円の予想から2円増配し29円に修正することを決定いたしました。

以上